

## 野良猫にエサをあげている皆さんへ、次のことをお願いします

### 🐾 ルールのないエサやりは止めましょう

「かわいそうだから…」という気持ちはわかりますが、エサを与えるだけでは、結果的に殺処分される不幸な猫を増やすことにつながります。



### 🐾 エサを与える場合は、近隣の人々の理解を得てください

公共の場所や他人の敷地内、駐車場などは迷惑になります。土地、建物の所有者や管理者、近隣の人にも話をして、理解を得るようにしてください。

### 🐾 食べ残しは、きちんと片付けてください

エサの食べ残しがあると、カラスやネズミのエサになったり、ハエが集まったりするなど、不衛生になります。エサを与える場合は、決まった時間に同じ場所を与え、食べ終わるまでその場で待って、すぐに片付け、痕跡を残さないようにしましょう。



### 🐾 エサをあげたらフン尿の始末もしてください

食べたらくらで排せつします。猫の尿はとてニオイが強いものです。消臭剤などでニオイを消してください。フンもきちんと片付けてきれいにしましょう。

### 🐾 増えないように不妊・去勢手術を実施してください

猫は不妊・去勢手術をしないと、1年で10～15匹も増えてしまいます。そうなるのとて1人では世話をできません。これ以上増えないように、不妊・去勢手術を実施してください。

## 猫の飼い主さんへのお願い

野良猫は元をたどれば飼い猫が人の手から離れて発生したものです。新たな野良猫をつくらないためにも、猫の飼い主の皆さんには次のことをお願いします。

### ① 室内で飼育しましょう

猫は室内で暮らせる動物です。病気やケガ、交通事故から守るため、室内で飼育しましょう。

### ② 不妊・去勢手術を行いましょう

生まれてくる子猫に責任が持てない場合は、不妊・去勢手術をして繁殖を防ぎましょう。

### ③ 迷子札をつけましょう

迷子猫防止のため首輪に身元を表示しましょう。

### ④ 絶対に捨てないでください

猫を捨てることは犯罪です。途中で飼育を放棄せず、最後まで責任を持って飼育しましょう。やむを得ず飼うことができなくなった場合も、可能な限り新しい飼い主を探してください。

## 野良猫問題解決に「地域猫」

昨今、全国的に「地域猫」という考え方が広がっています。

地域猫とは、野良猫と違い特定の飼い主はいないものの、住みついている地域の住民たちの協力によって世話・管理されている猫のことで、次のような特徴があります。

- ▷ エサや水をやる場所が決められている
- ▷ フンや尿の処理や周辺の清掃を地域住民が行う
- ▷ 飼い主が受けるべき猫に関する苦情を地域住民で解決する
- ▷ 繁殖しないよう不妊・去勢手術が行われている
- ▷ 管理されている猫であること  
を示す目印が付いている



▶ 耳がカットされている猫は、不妊・去勢手術された猫である証です

地域猫は、「猫の被害に迷惑している」「不幸な猫を減らしたい」といった野良猫問題を、地域全体で解決する方法として注目されています。

福岡県でも福岡県地域猫活動支援事業として、地域猫活動を行っている団体へ不妊・去勢手術の費用などの助成を行っています。

## 問合せ先

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所  
保健衛生課 生活衛生係  
☎21・4973

桂川町役場 保険環境課 生活環境係  
☎65・1097

